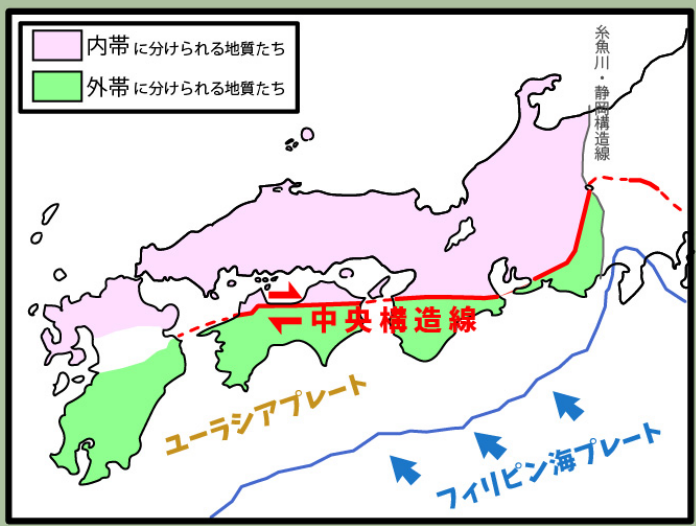


日本列島を貫く大断層「中央構造線」

中央構造線は長さ約 1000km の大断層で(下図赤線部分)、関東山地から九州東部まで続く日本を代表する大断層の一つです。

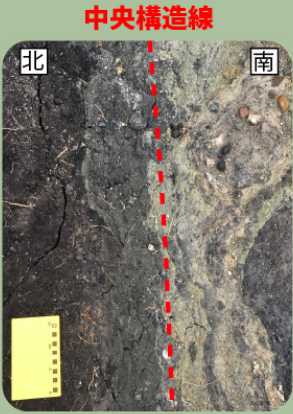
中央構造線はなんと約 1 億歳で、その間、プレートの沈み込む方向が変わるごとに中央構造線はその影響を受け、ずれ動く方向を変えてきました。

現在の中央構造線のずれる方向は、約 300 万年前からほとんど変わっていないと考えられています。フィリピン海プレートの北西方向への沈み込む方向の影響を受け、主に「右横ずれ」の動きを繰り返しています。



中央構造線はなぜ「断層」と呼ばずに「構造線」と呼ばれるのでしょうか？ ...それは、普通の断層とは違い、地質を分ける特別な断層だからです。

右の写真を見てみましょう。左と右では、色の違う地層からできています。左の黒い色の地層(砂岩や泥岩が破碎されたもの)と右の緑色の地層(地下深くで圧力を受けてできた結晶片岩が破碎されたもの)の間を中央構造線は通っています。



中央構造線が生み出した徳島の文化

池田エリアの中央構造線



吉野川の曲がり角！



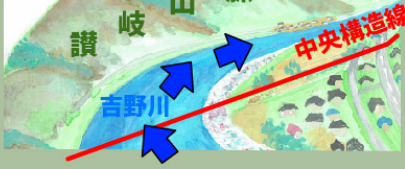
度々洪水を起こす「暴れ川」である吉野川は、下流へ栄養豊かな土砂を運んできました。この土壌を利用して栽培されたのが、阿波藍の染料の「藍」です。
...実はこの「藍」を生み出した背景に、中央構造線の活動が深く関係しているんですよ。

約 300 万年前からの中央構造線の活動で「讃岐山脈」が誕生します。吉野川は讃岐山脈ができたことで、それまでの流れを遮られ、現在の流れ(西から東へ流れる)が誕生しました。

300 万年前以前

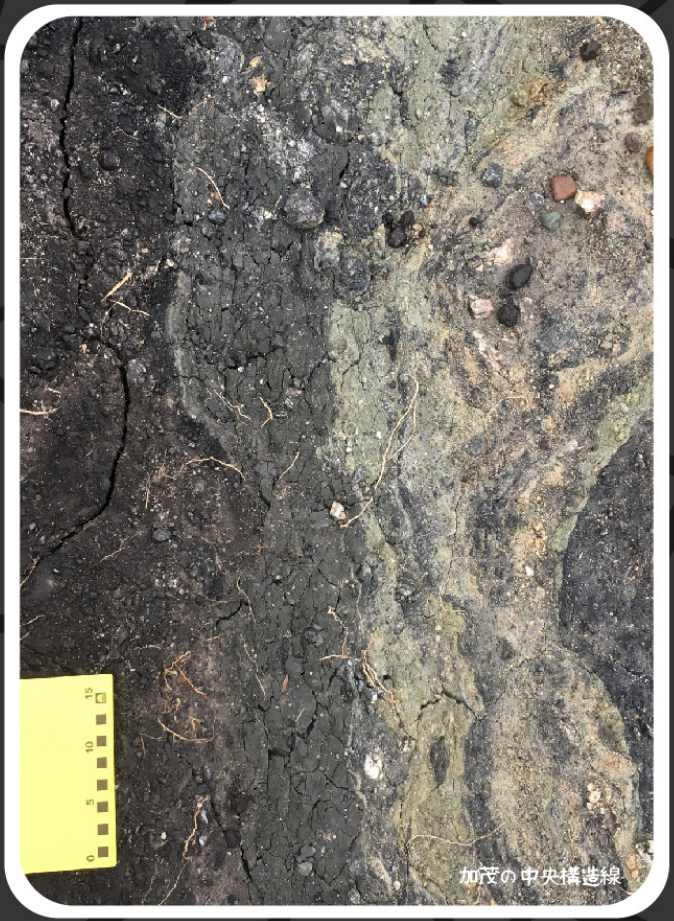


現在



三好地域を通る大断層

中央構造線を探ろう！



日本列島を貫く長さ 1000 km の大断層「中央構造線」。三好地域で見られる「中央構造線」の特徴について探ってみましょう！

不法投棄と破壊行為は絶対にやめましょう。地域環境はみなさまの温かい心によって守られています。

不法投棄の禁止
罰則：5 年以下の懲役若しくは 1 千万円以下の罰金又はこれの併科

露頭破壊行為の禁止
罰則：5 年以下の懲役若しくは 100 万円以下の罰金 (文化財保護法)

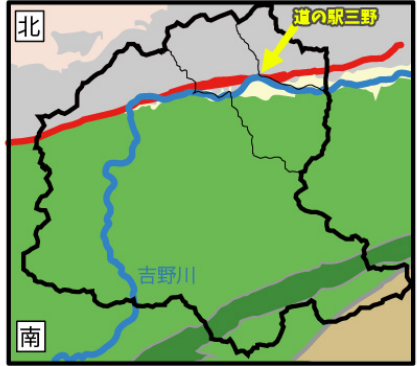
三好地域の中央構造線のヒミツ

日本列島の大地を南と北に分ける大断層「中央構造線」は、三好ジオパーク構想地域（三好地域）の大地を通っています。三好地域の中央構造線の特徴は ...

- ① 地質を分ける！
- ② これまでも ... これからも動く！

... の2つの特徴があり、とっても大事な存在なんです。

① 地質を分ける！



地質図 凡例

- 和泉層群（泉系帯）
- 三波川帯
- 中央構造線

中央構造線を挟んで北側の大地（讃岐山脈）は「和泉層群」と呼ばれる地層。約8000万年前の海底に溜まった砂や泥の地層です。

中央構造線の南側は「三波川結晶片岩」と呼ばれる地層で出来ています。この地層は、地下深くでギュ〜っと圧力を受けてできたものです。

② これまでも ... これからも動く！



三好地域の中央構造線は、「活断層」です。活断層とは、数十万年前から動いている断層で、将来も動く可能性のある断層のことです。

三好地域の中央構造線が活動すると、「右横ずれ」と「北側の大地が隆起する」が合わさったずれ動き方をします。

三好地域には、北側の土地が高くなっている場所がいくつかあり、それらの中には、中央構造線が昔動いてできた段差もあります。

三好地域で観察することができる「中央構造線」

① 太刀野の中央構造線



三波川帯（泥質片岩）の破碎帯

三波川帯（緑色片岩）の混じった破碎帯

お願い：窪地内の露頭の上に立たないでね！

道の駅三野の駐車場からスロープを降りた場所にある約3m×6mの窪地に、中央構造線の露頭があります。

ここには、中央構造線の活動によって岩石や破碎され、変形した様子を見ることができます。

窪地内には黒色の少し硬めの岩と南側の灰緑色の岩があります。

阿波池田駅から車で25分

③ 猪鼻道路の中央構造線



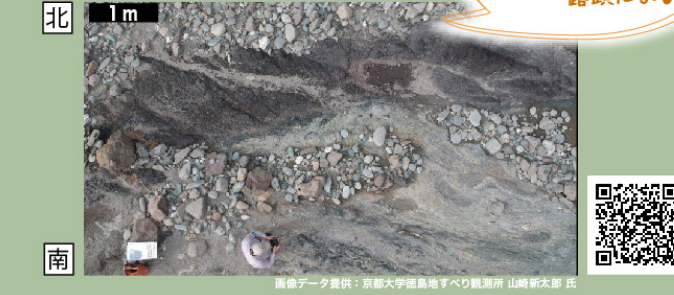
説明看板が、道路を挟んだ東側にあるよ！

香川県へ抜ける国道32号（猪鼻道路）の道路法面には、4つの窓があります。この窓の一番南側に池田断層の断層面があります。断層面は、北側の黒色和泉層群の破碎帯と、南側の吉野川の堆積物の地層を分けています。

最近では、和泉層群の破碎帯の上に白い鉱物ができ始めています。

道の駅三野から車で約15分

② 加茂の中央構造線



最近現れてきた露頭だよ！

太刀野の中央構造線から吉野川を挟んだ河原でも、中央構造線の露頭が見られます。平成30年7月豪雨の時から現れた加茂の中央構造線露頭では、北側の黒色の和泉層群の破碎帯と、南側の緑がかった灰色の三波川帯の結晶片岩の破碎帯が見られます。

道の駅三野から車で約15分

④ 池田断層 断層崖



断層崖を行くツアー*もあるよ！

中央構造線の一つである「池田断層」。この池田断層が繰り返しずれ動いてきたことによりできた高さ20-30mの崖「断層崖」が池田のまちなかにあります。

池田断層は、まちの東西方向に貫いているため、崖も東西方向に伸びています。

道の駅三野から車で約25分